

すっかり気候も秋らしくなりましたね！

皆さま、体調など崩されたりされていないでしょうか？

体調に気をつけていきましょうね！

さて、10月17日に行われました『第1回 PTA 講演会』についてご報告致します。

大阪府障害者福祉事業団より、鹿野佐代子先生をお招きし、会議室にて『親亡きあとの金銭管理教育』と題した講演会が学級委員会終了後の午後1時より行われました。

当日は、多くの保護者の方にご出席頂き、また、准校長先生からはご挨拶をいただき講演会が始まりました。

内容は、ファイナンシャルプランナーの資格をお持ちの鹿野先生ならではの内容で、生涯収入と支出の流れをキャッシュフロー表などを用いてわかりやすくお話頂きました。また、障がいの有する人でも豊かな生活を送る上での金銭管理について、実例をまじえてお話頂きました。



「親亡き後…」の問題は、私たち保護者にとっては、本当に切実な問題であり、当日はお話を伺えたことでとても勉強になりました。

また、帰り際には、鹿野先生の書籍販売も行って頂き、ご来場頂いた保護者は購入も出来ました。

この場をお借りし、鹿野先生にお礼申し上げます。

そして、当日、ご協力頂きました教員の皆さまも、本当にありがとうございました。

PTA では、今後も保護者の学習の場として、講演会を行ってまいりたいと思っております。

皆さま方からの講師のご要望も承っておりますのでよろしくお願い致します。

10月20日に開催されました北河内支援学校5校による『第28回 地域理解啓発活動（通称：APPLE）講演会』についてご報告させていただきます。

今年は、寝屋川支援学校が主管校として開催運営を執り行って頂き、寝屋川市民会館小ホールにて講師に増澤 高志様をお招きし、『命を守るために』～大規模災害への備え～と題した講演が行われました。

当日は、防災についての講演であったことから、寝屋川市立教育委員会など行政管轄からもご参加頂きました。

また、学校関係者以外の方もご来場頂いて、ホールの座席はほぼ埋め尽くされました。

講演の前には、各校の学校紹介 DVD の上映も行われ、四條畷校も、リニューアルして頂いた DVD が会場に流れ、最後の全校生徒集合の映像は高評価を頂きました。

講演の内容は、『命をどう守るのか？』『相手のことを知る』『自分（子ども）のことを知る（客観的に）』『周りの「資源」を知る』『すぐにでもできること 始めることができること』といった形で、災害のこと、障がいについての問いかけ、避難場所、備蓄、連絡方法、行政の状態などわかりやすくお話頂きました。



また、会場後方にて、備蓄品も展示頂いており、今後の学校備蓄について検討させて頂きたいと思いました。



当日は、主管校の寝屋川支援学校の皆さまをはじめ、各校の PTA の皆さま、ありがとうございました。

増澤先生にも、この場をお借りしてお礼申し上げます。

皆様のおかげで、今年も大盛況にて講演会を終えることとなりました。

次年度は、守口支援学校が主管校となり、「4分の1の奇跡」ドキュメント映画の上映会を開催予定です。

そして、最後に、会場に駆けつけてくれた寝屋川市のゆるキャラの「はちかずきちゃん」、ありがとうございました。



追記：APPLE 開催翌日の10月21日に鳥取県中心で起こりました地震について、現在も余震が続いておられ不安のことと思われます。被災されました皆さまに、この場をお借りしてお見舞い申し上げます。